

2010年3月第3四半期 連結決算概況

株式会社マルハニチロホールディングス

1. 連結損益計算書

(単位:億円)

	第3Q実績	前年同期	増減	修正計画	進捗率
売上高	6,382	7,078	△ 696	8,500	75%
売上原価	5,534	6,136	△ 602		
売上総利益	848	942	△ 94		
販売費・一般管理費	739	771	△ 32		
営業利益	110	171	△ 61	130	85%
営業外収益	27	22	5		
営業外費用	50	101	△ 51		
経常利益	86	92	△ 6	90	96%
特別利益	15	7	8		
特別損失	15	39	△ 24		
税金等調整前当期純利益	86	60	26	85	101%
法人税等	36	50	△ 14		
少数株主利益	7	13	△ 6		
四半期純利益	43	△ 3	46	35	123%

弁当需要の増加、重点商品の集中販売、原料価格の低下、統合効果によるコスト削減効果などにより食品セグメントは順調に推移するも、水産品相場低迷・販売鈍化、助宗鱈貧漁・操業長期化による北米の採算悪化などにより、売上高は前期比696億円の減収、営業利益は前期比61億円の減益

営業外損益では為替差損の減少などで前期比56億円改善し、特別損益では、マダガスカル事業の譲渡益および同事業の整理損失の戻し入れなどにより前期比32億円改善

株式会社マルハニチロホールディングス

以上により四半期純利益は前期比46億円の増益

2. 連結貸借対照表

(単位:億円)

	第3Q実績	前年同期	増減		第3Q実績	前年同期	増減
流動資産	3,023	3,213	-190	流動負債	2,947	3,091	-144
現預金	236	245	-9	仕入債務	454	471	-17
売上債権	1,276	1,330	-54	短期借入金	2,115	2,235	-120
有価証券	31	0	31	その他	378	385	-7
たな卸資産	1,300	1,437	-137	固定資産	1,751	1,869	-118
短期貸付金	25	22	3	長期借入金	1,348	1,472	-124
繰延税金資産	51	51	0	その他	402	397	5
貸倒引当金	-10	-27	17	負債合計	4,697	4,960	-263
その他	115	154	-39	資本金	310	310	0
固定資産	2,479	2,621	-142	剰余金	448	503	-55
有形固定資産	1,474	1,522	-48	自己株式	△ 1	△ 15	14
無形固定資産	271	285	-14	株主資本	758	798	-40
(内のれん)	192	206	-14	評価・換算差額等	△ 93	△ 86	-7
投資その他資産	734	814	-80	少数株主持分	141	163	-22
				純資産合計	805	874	-69
資産合計	5,503	5,834	-331	負債純資産合計	5,503	5,834	-331

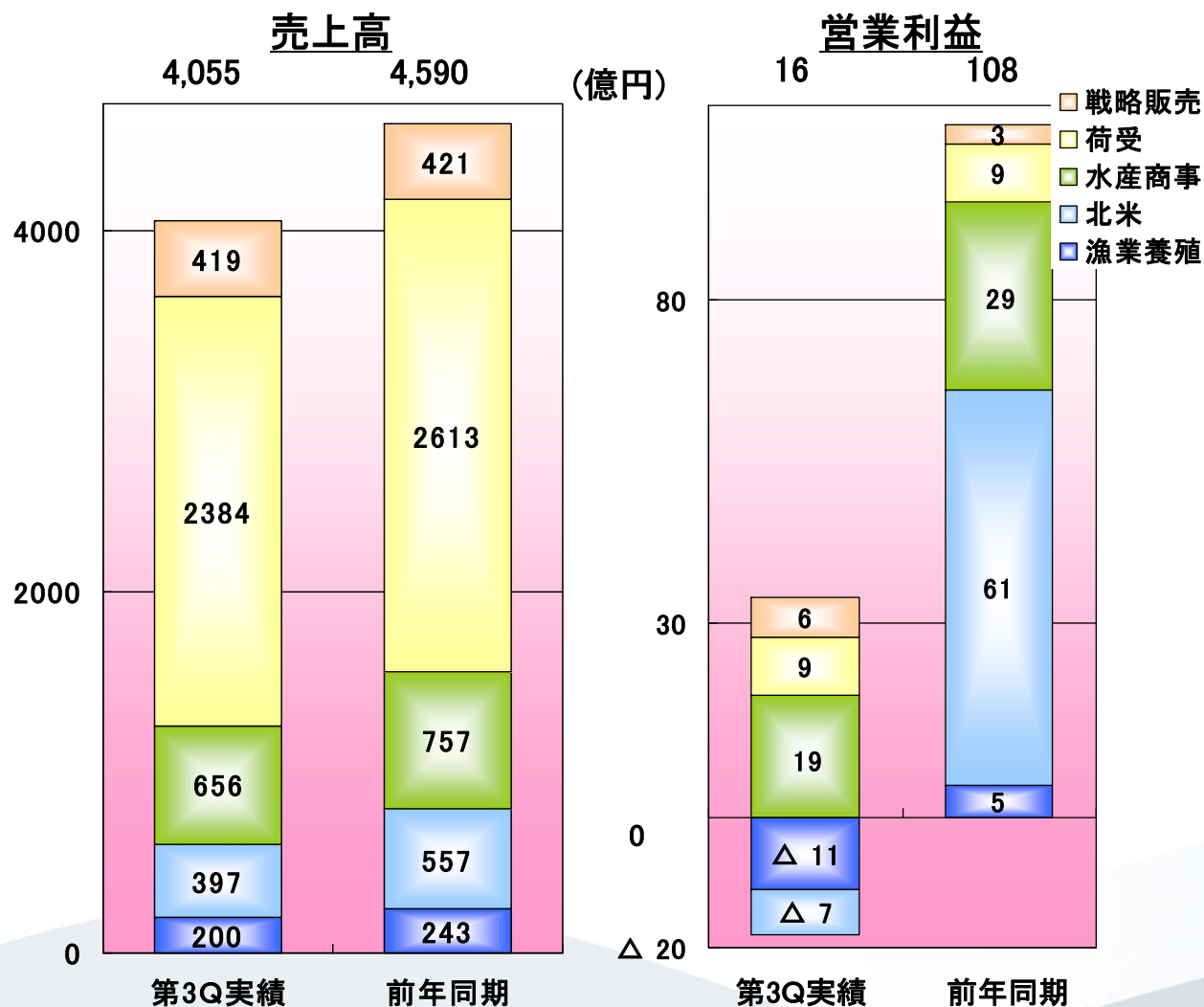
資産は商品在庫の減少などにより331億円の減少、負債は借入金の減少などで263億円の減少。

3. 2010年3月第3四半期のユニット別損益

(単位: 億円)

	売 上 高					営 業 利 益				
	第3Q実績	前年同期	増 減	年間計画 修正後	進捗率	第3Q実績	前年同期	増 減	年間計画 修正後	進捗率
漁業・養殖ユニット	200	243	△ 43	284	70%	△ 11	5	△ 16	△ 4	-
北米ユニット	397	557	△ 160	492	81%	△ 7	61	△ 68	2	-
水産商事ユニット	656	757	△ 101	886	74%	19	29	△ 10	12	158%
荷受ユニット	2,384	2,613	△ 229	3,147	76%	9	9	0	12	75%
戦略販売ユニット	419	421	△ 2	558	75%	6	3	3	6	100%
水産セグメント計	4,055	4,590	△ 535	5,367	76%	16	108	△ 92	27	59%
冷凍食品ユニット	894	886	8	1,188	75%	52	31	21	60	87%
加工食品ユニット	614	666	△ 52	805	76%	32	24	8	36	89%
畜産ユニット	316	381	△ 65	465	68%	0	5	△ 5	3	0%
化成品ユニット	102	97	5	135	76%	11	7	4	12	92%
アジア・オセアニアユニット	196	236	△ 40	271	72%	14	10	4	13	108%
食品セグメント計	2,123	2,266	△ 143	2,864	74%	109	77	32	124	88%
保管・物流セグメント計	117	117	0	158	74%	12	12	0	16	75%
その他セグメント計	87	105	△ 18	112	78%	2	8	△ 6	4	50%
全社セグメント計						△ 28	△ 33	5	△ 40	70%
合 計	6,382	7,078	△ 696	8,500	75%	110	171	△ 61	130	85%

3-1. 水産セグメント



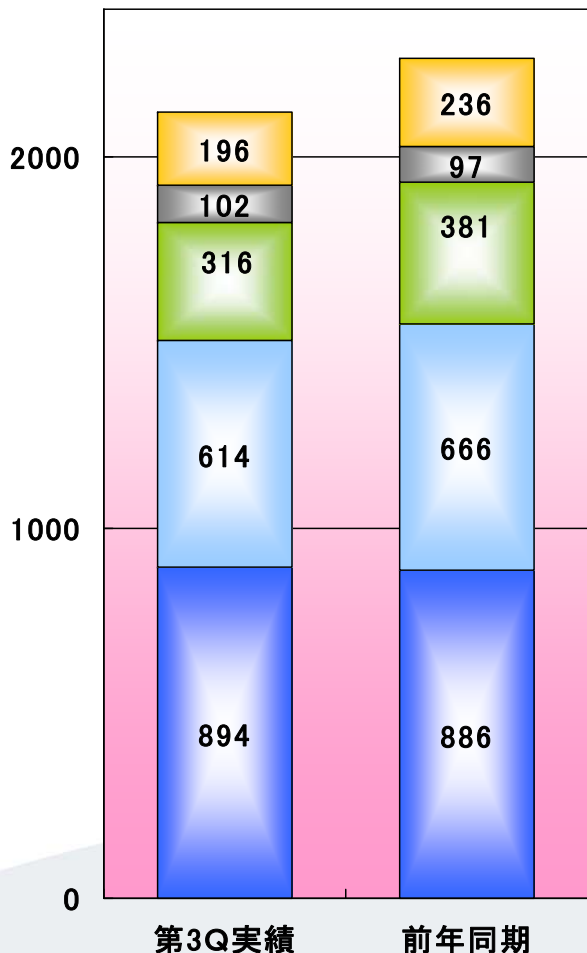
トピックス

1. 漁業養殖は漁獲不振と魚価低迷により減益。
2. 水産商事ユニットはタコ、エビなど一部魚種の取扱増により堅調に推移するも、マグロ、カニなど高級魚種の相場低迷、販売鈍化補えず減益。
3. 北米ユニットはスケソウダラ漁の貧漁、操業長期化によるコスト増、スリミ相場下落により大幅減益。
4. 戦略販売は原料安・販路拡大が奏功し増益

3-2. 食品セグメント

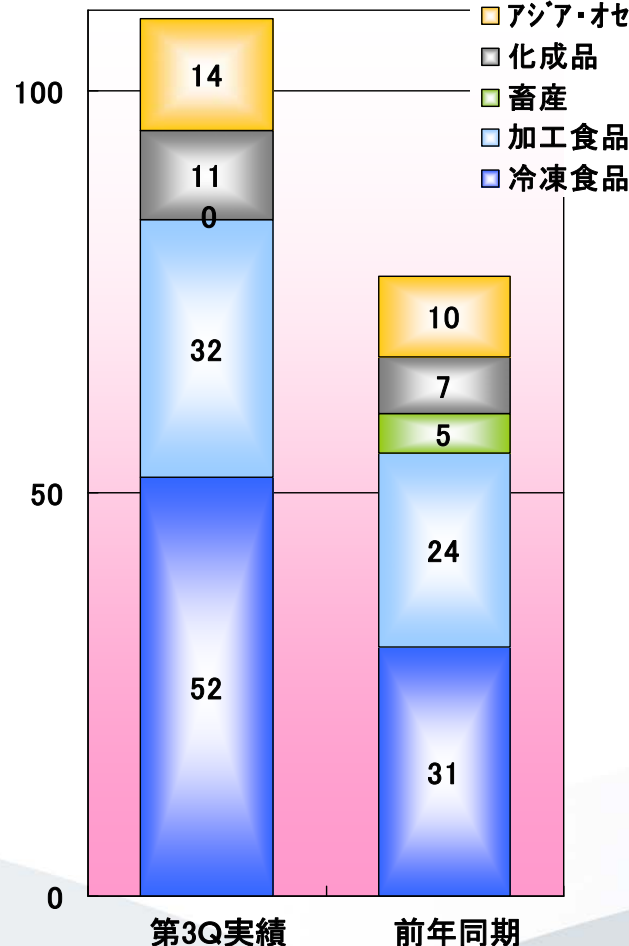
売上高

2,123 2,266 (億円)



営業利益

109 77



トピックス

1. 冷凍食品は弁当商材や新商品が堅調に推移。原料安、重点商品絞込み、グループ内工場稼働率の向上で増収増益。
2. 加工食品は缶詰類がアイテム集約や販促費等コスト削減により増益。魚肉ソーセージは販売競争厳しいが、機能性ゼリーなどが好調に推移し増益。
3. 畜産は輸入鶏肉相場が持ち直しつつあるも、依然収支改善途上。
4. アジア・オセアニアは原料安に加え、歩留まり向上やコスト圧縮により増益

世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料は著作権やその他本書類にかかる一切の権利は株式会社マルハニチロホールディングスに属します。

MARUHA NICHIRO